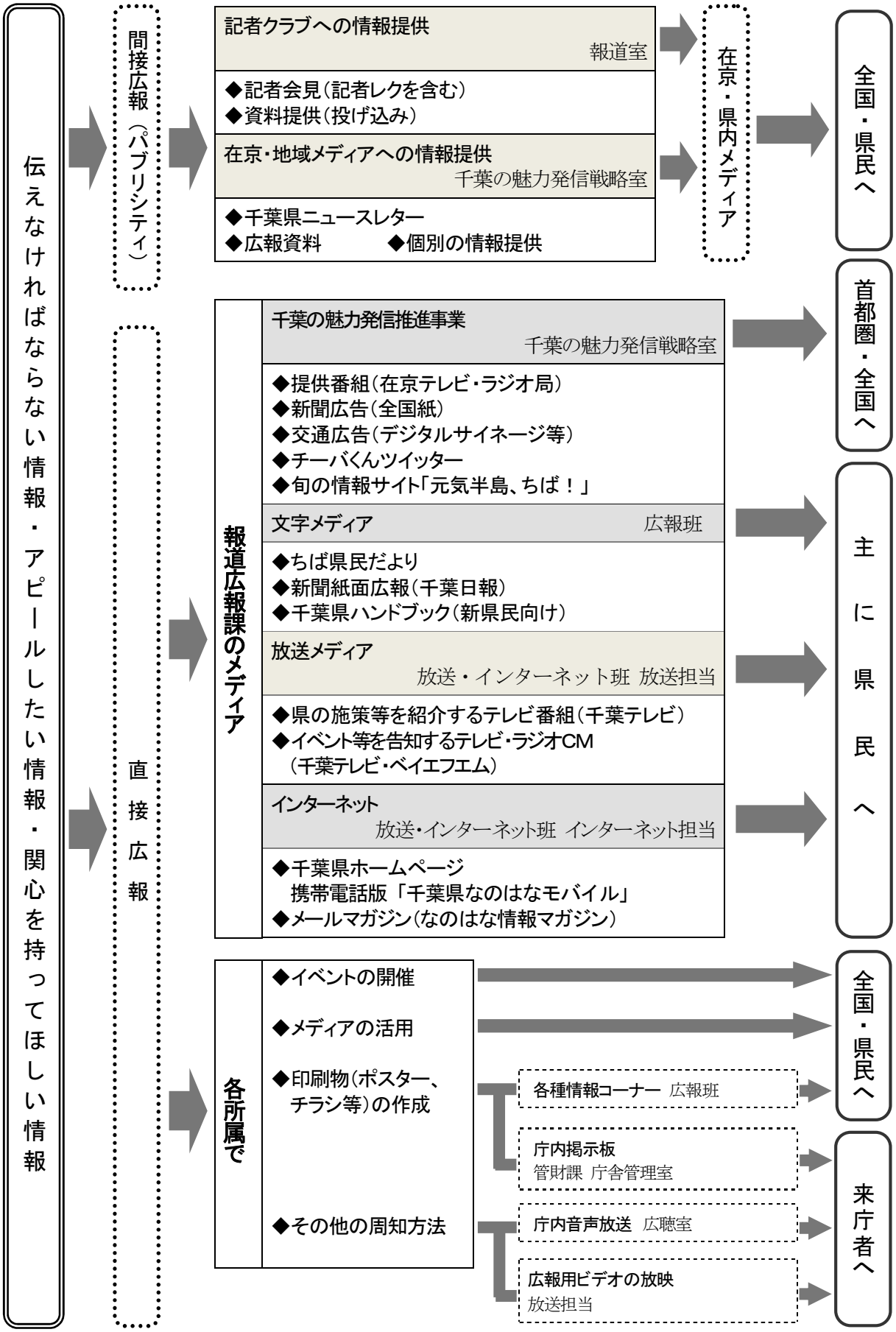
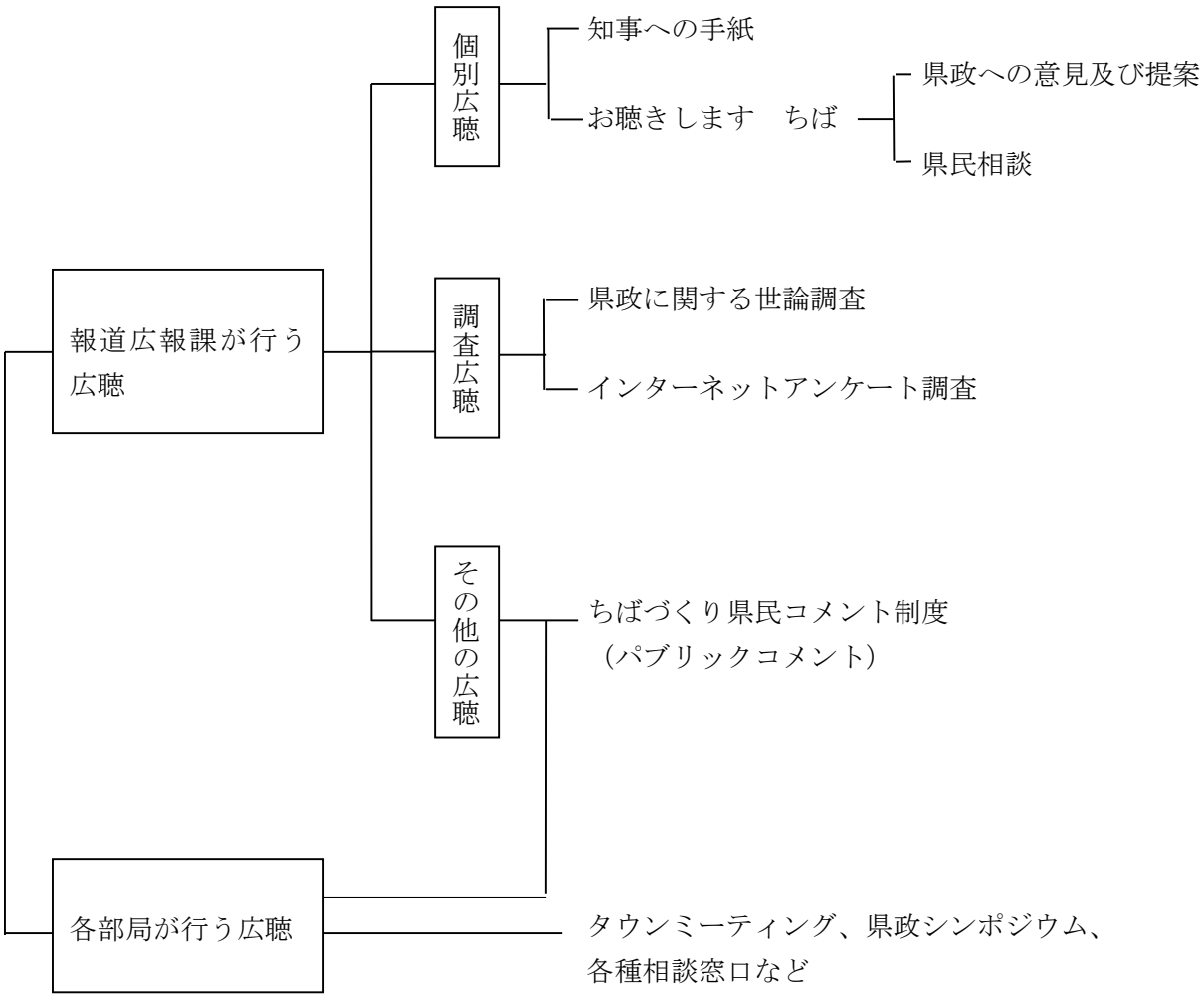
第三部　県の広報広聴の概要

1　広報の体系

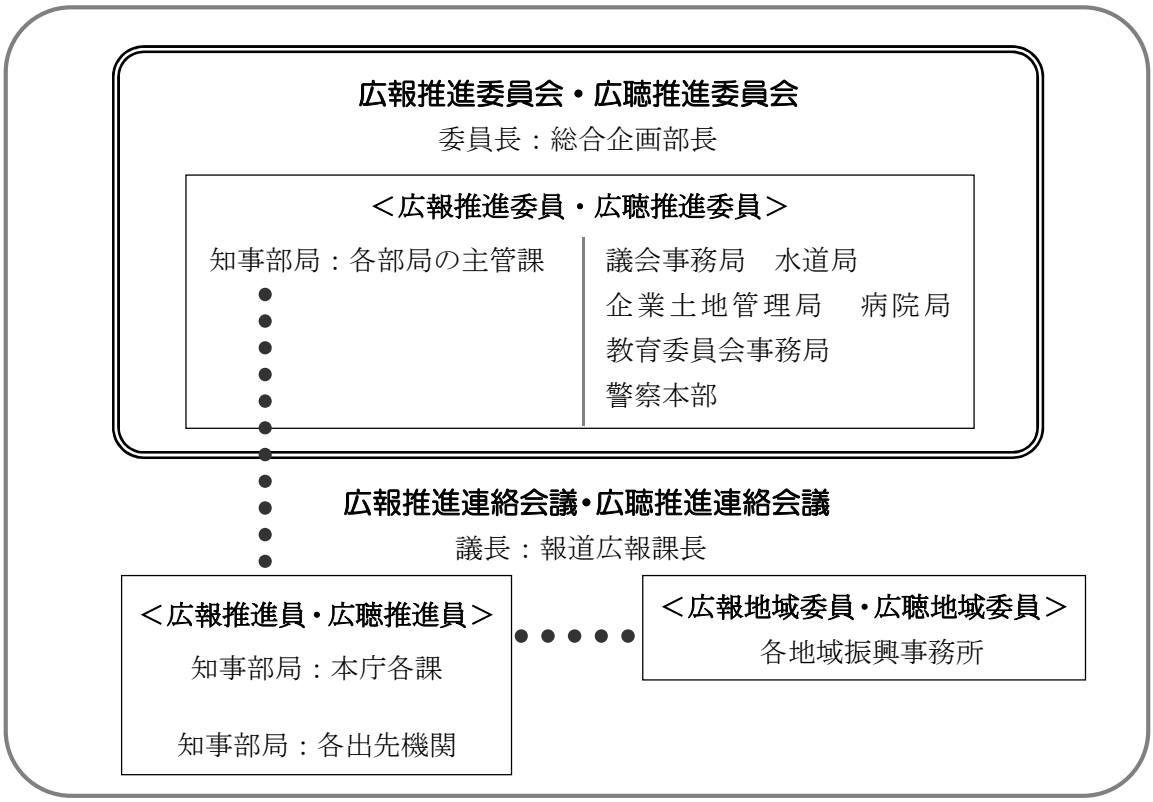

伝えなければならない情報・アピールしたい情報・関心を持ってほしい情報
間接広報（パブリシティ）
記者クラブへの情報提供
報道室
◆記者会見（記者レクを含む）
◆資料提供（投げ込み）
在京・地域メディアへの情報提供
千葉の魅力発信戦略室
◆千葉県ニュースレター
◆広報資料
◆個別の情報提供
在京・県内メディア
全国・県民へ
直接広報
報道広報課のメディア
千葉の魅力発信推進事業
千葉の魅力発信戦略室
◆提供番組（在京テレビ・ラジオ局）
◆新聞広告（全国紙）
◆交通広告（デジタルサイネージ等）
◆チーバくんツイッター
◆旬の情報サイト「元気半島、ちば！」
文字メディア
広報班
◆ちば県民だより
◆新聞紙面広報（千葉日報）
◆千葉県ハンドブック（新県民向け）
放送メディア
放送・インターネット班 放送担当
◆県の施策等を紹介するテレビ番組（千葉テレビ）
◆イベント等を告知するテレビ・ラジオCM
（千葉テレビ・ベイエフエム）
インターネット
放送・インターネット班 インターネット担当
◆千葉県ホームページ
携帯電話版「千葉県なのはなモバイル」
◆メールマガジン（なのはな情報マガジン）
首都圏・全国へ
主に県民へ
各所属で
◆イベントの開催
◆メディアの活用
◆印刷物（ポスター、チラシ等）の作成
◆その他の周知方法
各種情報コーナー 広報班
庁内掲示板
管財課 庁舎管理室
庁内音声放送 広聴室
広報用ビデオの放映
放送担当
全国・県民へ
来庁者へ

２ 広聴の体系


報道広報課が行う広聴
個別広聴
知事への手紙
お聴きします　ちば
県政への意見及び提案
県民相談
調査広聴
県政に関する世論調査
インターネットアンケート調査
その他の広聴
ちばづくり県民コメント制度
（パブリックコメント）
各部局が行う広聴
タウンミーティング、県政シンポジウム、
各種相談窓口など

3 広報広聴組織

報道広報課	報道室	記者会見及び記者発表に関すること 報道機関等との連絡調整に関すること 報道に関する事務の総合調整に関すること
	千葉の魅力発信戦略室	千葉の魅力発信に関すること 広報の企画及び総合調整に関すること
	広報班	広報刊行物の作成及び配布に関すること
	放送・インターネット班	テレビ、ラジオ等による広報番組の作成及び放送に関すること インターネット等による広報に関すること
	広聴室	県民からの意見聴取に関すること 総合案内・庁内放送に関すること



4 広報刊行物一覧

<table>
<tr><th>紙（誌）名</th><th>掲載する情報</th><th>発行スケジュール</th><th>媒体の特性　（目安）</th></tr>
<tr><td rowspan="5">ちば県民だより

毎月5日
（1月は1日発行）</td><td>〔1･2面〕第一特集
重点施策を詳しく紹介。</td><td rowspan="2">前年度末に年間計画を策定
（状況に応じて随時見直し）
3ヵ月前：企画決定</td><td rowspan="5">◇対象
全県民
◇発行部数
206万3千部
◇配布先
・新聞折り込み
・県政情報コーナー
（ＪＲ主要駅など）
・県出先機関
・各市町村
・一部金融機関・郵便局・スーパー・コンビニ・デパートなど
◇対象世代
全世代</td></tr>
<tr><td>〔4面〕第二特集
重点施策を詳しく紹介。</td></tr>
<tr><td>〔3･5面〕県政トピックス
新規事業などをタイムリーに紹介。
知事対談
千葉のコレ知ってる？</td><td rowspan="3">4ヵ月前：記事募集
3ヵ月前：募集締切
2ヵ月前：資料提出締切
1ヵ月前：原稿入稿</td></tr>
<tr><td>〔6･7面〕県民ひろば
資格・試験、募集、講座・催し、お知らせを紹介。</td></tr>
<tr><td>〔8面〕
チーバくんのお出かけガイド
拝見！千葉の輝き
旬のレシピ　ちばの味</td></tr>
<tr><td>千葉県ハンドブック

年1回作成</td><td>新県民向けハンドブック
新たに、県民となった方々に県勢および県の施設・相談窓口などの情報を紹介する。（A5判：4色刷り）</td><td>4ヵ月前
各課に校正、情報提供依頼
印刷業者と契約、原稿入稿</td><td>◇対象
転入してきた県民など
（市町村、地域振興事務所の窓口に配置）
◇発行部数
８万～10 万部
◇対象世代
全世代</td></tr>
<tr><td rowspan="2">新聞紙面広報
（千葉日報）</td><td>特集（カラー1頁、全段）
不定期
紙面の全面（カラー）を使い、重要施策を詳しく掲載する。</td><td>前年度末に年間計画を策定
（状況に応じて随時見直し）
約45日前：企画決定
1ヵ月前：記者による取材</td><td rowspan="2">◇対象
千葉日報購読者
◇千葉日報発行部数
約17万部
◇対象世代
30～60代が多い</td></tr>
<tr><td>県からのお知らせ
毎週月曜～木曜（年180回）
1面に、各種お知らせ事項を掲載する。（字数300字程度）</td><td>1ヵ月前
県民だよりへの掲載希望記事などから1ヵ月分の計画を策定
2週間前
広報班で原稿作成</td></tr>
</table>

５ 広報番組等一覧

	番 組 名	内　　容	スケジュール	媒体の特性　（目安）
千葉テレビ	「シャキット！」内 千葉県インフォメーション 毎週火・木曜日（金曜日） 朝6:30～8:00 （7:10頃から90秒間）	テレビCM 各種お知らせを、90秒CMで放送する。	4週間前 放送項目の拾い出し （火・木：2日分） 3週間前 局で原稿作成→校正 放送週：生放送	◇県内視聴率 平均1.6% 約4万2千世帯が視聴 （推計） ◇主な視聴者 特に出勤前の勤労者中心
	ウィークリー千葉県 毎週土曜日 夜10:00～10:15 （年45回） ※千葉県インターネット放送局で再配信	今週の動きコーナー 放送週に開催した行事（知事の動きが中心）を、ＶＴＲとともにキャスターが説明する。	前週 放送項目決定 放送週 取材、原稿チェック	◇県内視聴率 平均2.5% 約6万6千世帯が視聴 （推計） ◇視聴世代 特に年配者中心
		特集コーナー 重点施策や県内各地域の魅力を、現地レポートで詳しく紹介する。	2ヵ月半前 1ヵ月分の放送項目の決定 4週間前 担当課との打ち合わせ 3週～前週 構成案決定、現地取材 放送週 台本決定	
	特別番組 20～30分（年4回予定） ※千葉県インターネット放送局で再配信	最重要施策をリポートで紹介する。		
フジテレビ	千葉の贈り物～まごころ配達人～ 毎週日曜日 朝8:25～8:30	豊かな自然や文化、観光地、先進的な取組など県の魅力とそれを支えている人々を紹介します。		

<table>
<tr><th></th><th>番 組 名</th><th>内　　容</th><th>スケジュール</th><th>媒体の特性　（目安）</th></tr>
<tr><td rowspan="2">ｂａｙｆｍ</td><td rowspan="2">チバ・プリフェクチャー・アップデイツ

毎週 月･水･金曜日
朝8:57～8:59</td><td colspan="2">県内各地の観光スポット、イベントの紹介</td><td rowspan="2">◇県内聴取率
平均2.0%
約12万5千人が聴取
（推計）
◇聴取世代
特に20～40代中心</td></tr>
<tr><td>アミューズメント
スポット情報 90秒

ラジオCM
1番組あたり1種類
各種お知らせを、30秒CMで放送する。</td><td>放送の4～6週間前
放送項目の選定
収録の2週間前
局で原稿作成→校正
収録：放送の1～3週前
3週分を収録</td></tr>
<tr><td>サタデイ・ブレイシング・モーニング

毎週土曜日
朝8:00～8:55</td><td>ラジオCM
1番組あたり3種類
各種お知らせを、90秒CMで放送する。</td><td>放送の4週間前
放送項目の選定
収録の2週間前
局で原稿作成→校正
収録：放送の1～2週前
2週分を収録</td><td>◇県内聴取率
平均2.2%
約13万7千人が聴取
（推計）
◇聴取世代
特に20～40代中心</td></tr>
<tr><td>ＴＢＳラジオ</td><td>千葉ドリーム！もぎたてラジオ

毎週日曜日
昼12:30～12:59</td><td colspan="2">様々な分野で先進的又はユニークな活動を行っている本県ゆかりの人物を紹介します。</td><td></td></tr>
</table>

※千葉テレビ･･･視聴可能世帯：260 万世帯
※ｂａｙｆｍ･･･可聴エリア１都６県人口：約３千万人

６ 千葉県ホームページ

<table>
<tr><th>名　　称</th><th>掲載する情報</th><th>スケジュール</th><th>媒体の特性　（目安）</th></tr>
<tr><td>千葉県ホームページ
http://www.pref.chiba.lg.jp/
随時更新</td><td>県政に関する情報全般</td><td>各課から新規掲載、更新の依頼
↓
各課の第1承認者による確認
↓
ホームページ管理者によるページの確認、修正依頼
↓
ホームページの更新</td><td rowspan="5">◇世代別利用率
幅広い世代が利用
6-12歳：75%
13-49歳：96%超
50-59歳：91%
60-69歳：77%
70-79歳：54%

◇男女別利用率
男性85%、女性81%

※総務省「通信利用動向調査」（H27）インターネットの利用率から</td></tr>
<tr><td rowspan="4">インターネット放送局
http://www.pref.chiba.lg.jp/net-tv/</td><td colspan="2">知事定例記者会見（会見の都度）
知事定例記者会見の模様を映像で配信する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ウィークリー千葉県（週1回）
千葉テレビで放映された番組を、動画で再配信する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">千葉県プロモーションビデオ（全6本）
6つのカテゴリーで、千葉県の魅力を総合的に紹介する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他
千葉県イメージアップ動画、千葉の贈り物～まごころ配達人～ など</td></tr>
<tr><td rowspan="4">メールマガジン
なのはな情報マガジン
月2回配信
（原則第2・第4水曜日）</td><td>県政トピックス（5本程度）
新しい施策や重点施策、ニュースなど。</td><td rowspan="4">前週水曜
掲載項目の提出締切
前週木曜
原稿作成、担当課による校正</td><td rowspan="4">◇読者数
3,365人
（H28.8現在）

◇世代別読者構成
比較的中高年層が多い
30歳未満：15%
30歳代　：19%
40歳代　：26%
50歳代　：17%
60歳以上：23%
◇男女別読者構成
男性60%、女性40%

（※読者構成は平成23年2月アンケート結果から）</td></tr>
<tr><td>情報スクエア（5本程度）
各種お知らせ（公募、イベント）など。</td></tr>
<tr><td>カルチャー情報（5本程度）
美術館・博物館の催し物、コンサート、講座の情報。</td></tr>
<tr><td>観光イベント情報（5本程度）
県内各地の観光スポット、イベント情報</td></tr>
</table>

7 広聴一覧

広聴制度

項目	趣旨	運営方法	
		本庁(広聴室)	各地域振興事務所
＜個別広聴＞			
知事への手紙	県政に対する県民の要望、意見、苦情等を文書によって、知事が聴取する	・専用のはがき、用紙、封筒を備え付けた「県政ポスト」を353か所設置 (平成28年8月現在)	
お聴きします　ちば	県政に対する要望、意見、苦情等(知事への手紙によるものを除く)をメール、郵便、電話、FAXまたは来訪により聴取する	・報道広報課職員が対応 ・弁護士による法律相談を月2回実施	・専任職員が対応
＜調査広聴＞			
県政に関する世論調査	県民の生活意識や県政の各分野に対する関心、意識及び要望を調査する	・調査は無作為抽出で、県内在住の満18歳以上の男女3,000人を対象とし、郵送法により、毎年実施	
インターネットアンケート調査	アンケート調査協力員を募集し、「県民参加メールマガジン」を毎月配信して、アンケート調査を年4回実施する	・特定の課題についてアンケート調査	
＜その他の広聴＞			
ちばづくり県民コメント制度(パブリックコメント)	計画等を立案する段階から案を公表して住民の意見を求め、それらを考慮して意思決定を行うとともに、意見に対する県の考え方を公表する	・各部局等が制度を実施するにあたり、指針に基づき、適切な運用に努める	・実施案件の公表資料を県民の閲覧用として設置

８ 地域振興事務所一覧

（土曜日、日曜日、祝日は休み）

葛南地域振興事務所	〒 273-8560 船橋市本町１－３－１　フェイス７階 TEL 047-424-8281　　FAX 047-421-1590
東葛飾地域振興事務所	〒 271-8560 松戸市小根本７番地　東葛飾合同庁舎５階 TEL 047-361-2111　　FAX 047-367-4348
印旛地域振興事務所	〒 285-8503 佐倉市鏑木仲田町８－１　印旛合同庁舎 TEL 043-483-1111　　FAX 043-483-2450
香取地域振興事務所	〒 287-8502 香取市北３－１－３ TEL 0478-54-1311　　FAX 0478-52-5529
海匝地域振興事務所	〒 289-2504 旭市ニ１９９７－１ TEL 0479-62-0261　　FAX 0479-63-9898
山武地域振興事務所	〒 283-0006 東金市東新宿１－１１ TEL 0475-54-0222　　FAX 0475-55-6279
長生地域振興事務所	〒 297-8533 茂原市茂原１１０２－１ TEL 0475-22-1711　　FAX 0475-24-0459
夷隅地域振興事務所	〒 298-0212 夷隅郡大多喜町猿稲１４ TEL 0470-82-2211　　FAX 0470-82-4164
安房地域振興事務所	〒 294-0045 館山市北条４０２－１　千葉県安房合同庁舎内２階 TEL 0470-22-7111　　FAX 0470-22-0074
君津地域振興事務所	〒 292-8520 木更津市貝渕３－１３－３４　千葉県君津合同庁舎内 TEL 0438-23-1111　　FAX 0438-23-7495

９ 記者発表の種類

			時　期　・　時　間　・　内　容
(1)	知事会見	定例記者会見	・原則として毎週木曜日10時30分から、本庁舎１階多目的ホールで開催する（会見日が県議会開会中及び閉庁日の場合は行わない） ・千葉テレビで生中継も行われている。千葉県ホームページに映像とテキスト版を掲載する
		臨時記者会見	・定例日以外で臨時の場合に開催する（コメントを発表することもある）
(2)	副知事会見		・必要の都度、随時記者会見を開催する（コメントを発表することもある）
(3)	部（局）・課長会見（レクチャー）		・必要の都度、関係部（局）、課長が、随時記者会見（レクチャー）を開催する ・発表時間は、原則として10時から17時までとするが、緊急の場合は直ちに発表する（コメントを発表することもある）
(4)	資料提供（投げ込み）		・特に説明を要しないものについては、報道室から記者クラブ内の各社ボックスに資料を提供する ・資料提供は、記者が文書を読み、その後取材する等の時間を考えて行う ・時間は17時までとするが、緊急の場合はこの限りでない
(5)	現地見学 現地発表		・施設（建物・ダム・道路等）のオープン前の事前ＰＲをする場合、現地の見学を兼ねて記者を招待し、現地で発表する ・大規模プロジェクトの現地や施設等に記者を案内し、現地レクチャーを開催する
(6)	部長懇談会		・千葉県政記者会の記者と各部長等が懇談する。年２回実施し、当面する問題や施策・事業等の進行状況について話し合う

※千葉県政記者会、千葉民間放送テレビ記者クラブが主な対象だが、案件によっては在京メディアの取材が入る場合もある。

平成２８年度市町村広報広聴活動に関する調査結果
平成２９年１月発行

千葉県総合企画部報道広報課千葉の魅力発信戦略室
〒260-8667　　千葉市中央区市場町１－１
TEL　　０４３－２２３－２２４２
FAX　　０４３－２２７－０１４６
E-メール　kouhou05@mz.pref.chiba.lg.jp
千葉県ホームページ　http://www.pref.chiba.lg.jp/